

大都市圏に創設した豊かな自然環境・第4弾

緑あふれる 江戸川区で誕生した 世界初!の親水公園

公園へ行こう!

季節の野花プレゼント!

4月11日-12日
5月9日-10日
6月13日-14日

夏期間に「花職工芸の会」のイベントとして、ピラファットキッズ基金の協賛により、抽選で200名に夏期間の季節の花紙をプレゼント!

2009

3.26 THU

6.21 SUN

親水公園の足跡を辿ってみよう!

びっくり!光の小川出現!

じっくり観察、親水公園に住む生き物たち

我が家に近い親水公園はどこだ?

緑あふれる繁さのパワーとは?

プロに聞く!グリーン・インタビュ

グアブト制度も緑を守る人々は?

や たねー花のまちづくり大賞受賞

ラッコと一鳥一公園キラリペンチって何?

江戸川区の緑が学べる面白クイズ

しのざき

文化プラザ

券入場無料

しのざき文化プラザ 企画展示ギャラリー

〒120-8061 江戸川区東葛西1-23-34 3F TEL.03-5626-8001

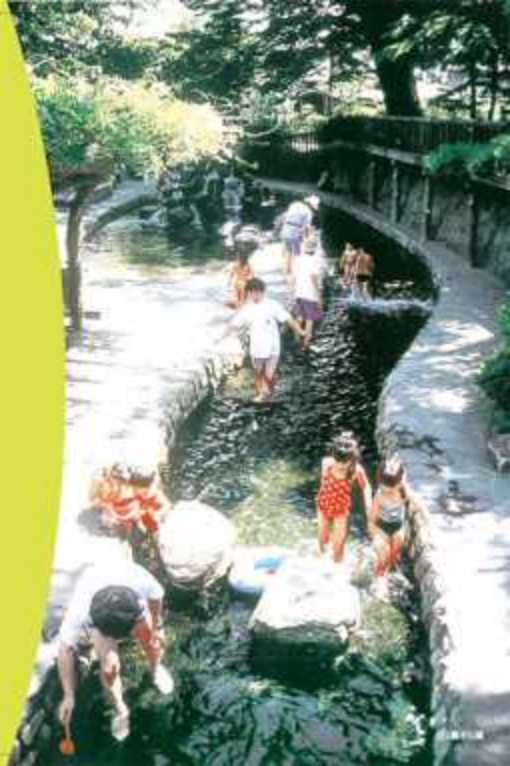
営業時間 9:00~17:00 (休) 10:00~17:00

TEL.03-5626-8001

世界初の 親水公園は 江戸川区で創られました

5つの親水公園・18の親水緑道

押し寄せるモータリゼーションの波に数まれ、
日本中の水路や中小河川が埋め立てられていた時代。
江戸川区では水辺のある暮らしの大切さを、いち早く認め
るのようになかなか水辺環境を取り戻すために、
区民と行政が一丸となって水路の再生に挑戦しました。
その象徴として1973(昭和48)年に誕生したのが
古川親水公園です。全国初、世界初の親水公園は、
ここ江戸川区から生まれたのです。



江戸川区の花のまちづくりが 世界のお手本になっています。

やったね！
大賞2冠受賞！

花や緑を通じて、住民がいっしょに、よりよいまちづくりをしていこうとする取り組みは、日本だけでなく世界中に広がっています。そうした取り組みを評価する国内外のコンクールで、近年高い評価を得ているのが江戸川区です。2007（平成19）年に開催された「第17回全国花のまちづくりコンクール」では最高となる大賞を受賞。70万人に近い大きな自治体で、一人ひとりがまちづくりへの高い意識を持ち、積極的にまちの美化運動に参加していることは、非常に画期的なケースとして評価を受けました。また2008（平成20）年にはカナダの花のまちづくり推進団体 Communities in Bloom が開催する「花のまちづくり国際コンクール<International Challenge 2008>」で、江戸川区の親水公園・親水緑道を中心としたまちづくりが、最高賞の五つ花賞を受賞。江戸川区民の多くがボランティアなどを通して、共に理想的な社会を築こうとする取り組みは、まさに日本中、世界中の人々のお手本になっています。

日本全国の手本となる 江戸川区の「花のまちづくり」

全国花のまちづくりコンクール審査委員長・比嘉照夫（法政大学 名誉教授）



花のまちづくりは、市民が主体的にまちづくりに参加し、花や緑を通じて、まちを美しく保ち、住みやすいまちにする取り組みです。江戸川区は、この取り組みを積極的に推進し、全国に知られるようになりました。その中で、花のまちづくりコンクールは、この取り組みを評価する重要なコンクールです。比嘉委員長は、このコンクールで江戸川区が最高賞を受賞したことを高く評価しています。

お金をかけて花を
飾るだけではダメ
美しい花を飾るだけではダメ。花のまちづくりは、花や緑を通じて、まちを美しく保ち、住みやすいまちにする取り組みです。江戸川区は、この取り組みを積極的に推進し、全国に知られるようになりました。その中で、花のまちづくりコンクールは、この取り組みを評価する重要なコンクールです。比嘉委員長は、このコンクールで江戸川区が最高賞を受賞したことを高く評価しています。

花の社会性を掘り起こす
花のまちづくりは、市民が主体的にまちづくりに参加し、花や緑を通じて、まちを美しく保ち、住みやすいまちにする取り組みです。江戸川区は、この取り組みを積極的に推進し、全国に知られるようになりました。その中で、花のまちづくりコンクールは、この取り組みを評価する重要なコンクールです。比嘉委員長は、このコンクールで江戸川区が最高賞を受賞したことを高く評価しています。

ボランティアで花を
飾るだけではダメ
美しい花を飾るだけではダメ。花のまちづくりは、花や緑を通じて、まちを美しく保ち、住みやすいまちにする取り組みです。江戸川区は、この取り組みを積極的に推進し、全国に知られるようになりました。その中で、花のまちづくりコンクールは、この取り組みを評価する重要なコンクールです。比嘉委員長は、このコンクールで江戸川区が最高賞を受賞したことを高く評価しています。

花の社会性を掘り起こす
花のまちづくりは、市民が主体的にまちづくりに参加し、花や緑を通じて、まちを美しく保ち、住みやすいまちにする取り組みです。江戸川区は、この取り組みを積極的に推進し、全国に知られるようになりました。その中で、花のまちづくりコンクールは、この取り組みを評価する重要なコンクールです。比嘉委員長は、このコンクールで江戸川区が最高賞を受賞したことを高く評価しています。



市民の力は
目に見えない資産
花のまちづくりは、市民が主体的にまちづくりに参加し、花や緑を通じて、まちを美しく保ち、住みやすいまちにする取り組みです。江戸川区は、この取り組みを積極的に推進し、全国に知られるようになりました。その中で、花のまちづくりコンクールは、この取り組みを評価する重要なコンクールです。比嘉委員長は、このコンクールで江戸川区が最高賞を受賞したことを高く評価しています。

花のまちづくりは、市民が主体的にまちづくりに参加し、花や緑を通じて、まちを美しく保ち、住みやすいまちにする取り組みです。江戸川区は、この取り組みを積極的に推進し、全国に知られるようになりました。その中で、花のまちづくりコンクールは、この取り組みを評価する重要なコンクールです。比嘉委員長は、このコンクールで江戸川区が最高賞を受賞したことを高く評価しています。



花のまちづくりは、市民が主体的にまちづくりに参加し、花や緑を通じて、まちを美しく保ち、住みやすいまちにする取り組みです。江戸川区は、この取り組みを積極的に推進し、全国に知られるようになりました。その中で、花のまちづくりコンクールは、この取り組みを評価する重要なコンクールです。比嘉委員長は、このコンクールで江戸川区が最高賞を受賞したことを高く評価しています。

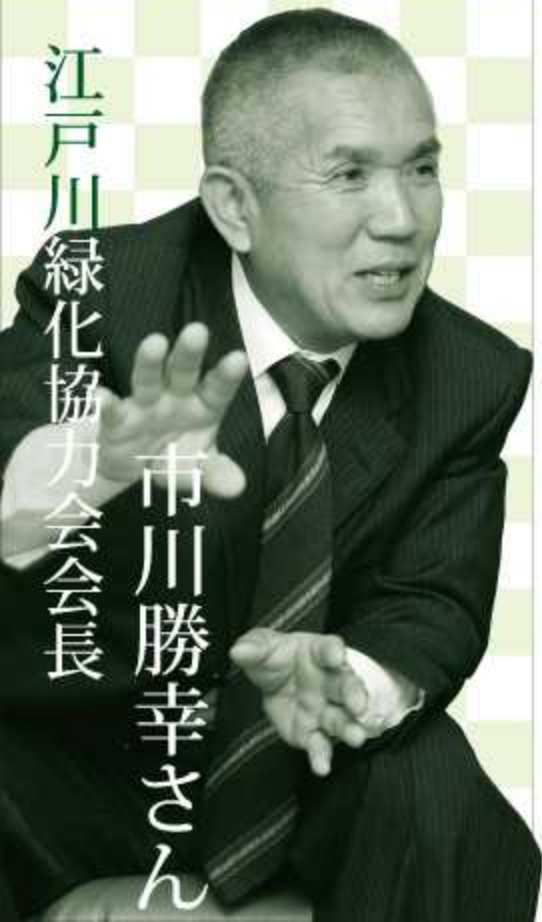
花のまちづくりは、市民が主体的にまちづくりに参加し、花や緑を通じて、まちを美しく保ち、住みやすいまちにする取り組みです。江戸川区は、この取り組みを積極的に推進し、全国に知られるようになりました。その中で、花のまちづくりコンクールは、この取り組みを評価する重要なコンクールです。比嘉委員長は、このコンクールで江戸川区が最高賞を受賞したことを高く評価しています。



花のまちづくりは、市民が主体的にまちづくりに参加し、花や緑を通じて、まちを美しく保ち、住みやすいまちにする取り組みです。江戸川区は、この取り組みを積極的に推進し、全国に知られるようになりました。その中で、花のまちづくりコンクールは、この取り組みを評価する重要なコンクールです。比嘉委員長は、このコンクールで江戸川区が最高賞を受賞したことを高く評価しています。

江戸川緑化協力会会長

市川勝幸さん



緑が多い 江戸川区だけに 我々、 責任重大です。

江戸川緑化協会は、市民や事業者の協力を得て、江戸川沿いの緑化を推進しています。江戸川沿いの緑化は、江戸川の水質を浄化し、江戸川の生態系を保全し、江戸川の景観を向上させるために不可欠です。江戸川沿いの緑化は、江戸川の環境を改善し、江戸川の魅力を高めるために不可欠です。江戸川沿いの緑化は、江戸川の環境を改善し、江戸川の魅力を高めるために不可欠です。江戸川沿いの緑化は、江戸川の環境を改善し、江戸川の魅力を高めるために不可欠です。



吉川親水公園の滝

吉川さん「家や学校に手が行かない公園の滝」



美しい「緑」を維持するには、季節や周囲の環境にも配慮した手入れが必要不可欠。



都会の水辺は徒歩0分

—と江地川親水公園



川に、公園に、生き物たちが 戻ってきた!

昔、江戸川区の小川には、魚がのびのびと泳ぎ、野鳥がたわむれる豊かな自然がありました。子どもは水遊びをし、大人は今以上に川と深く関わりながら生活を営んでいました。その水辺が汚れ、生き物が姿を消した時、江戸川区の人々は自然が多くの恵みを与えてくれることを忘れず、親水公園整備などさまざまな事業や活動により自然を取り戻していきました。



川が蘇った公園には今、メダカやギンブナなど魚がイキイキと泳ぎ、鳥や虫などいろいろな生き物が暮らしています。淡水、汽水、海水と、変化に富んだ水域に多種多様な生き物が暮らす水辺で、生き物とふれあい、昔と変わらぬ水遊びが楽しめる、この環境は都会にいながら身近に親しむことができる、かけがえのない自然なのです。

世界に先駆け、ドブ川を自身

「ドブ川」を「清流」に変える取り組みが、2007年10月、東京都府中市の「ドブ川」で行われた。この取り組みは、府中市の「ドブ川」を「清流」に変える取り組みの一環として行われた。この取り組みは、府中市の「ドブ川」を「清流」に変える取り組みの一環として行われた。この取り組みは、府中市の「ドブ川」を「清流」に変える取り組みの一環として行われた。



府中市「ドブ川」清掃活動

ドブ川を「清流」に変える取り組み



府中市「ドブ川」清掃活動

「ドブ川」を「清流」に変える取り組みは、府中市の「ドブ川」を「清流」に変える取り組みの一環として行われた。この取り組みは、府中市の「ドブ川」を「清流」に変える取り組みの一環として行われた。この取り組みは、府中市の「ドブ川」を「清流」に変える取り組みの一環として行われた。



府中市「ドブ川」清掃活動



府中市「ドブ川」清掃活動

「世界初の製水公園」への道のり。この取り組みは、府中市の「ドブ川」を「清流」に変える取り組みの一環として行われた。この取り組みは、府中市の「ドブ川」を「清流」に変える取り組みの一環として行われた。この取り組みは、府中市の「ドブ川」を「清流」に変える取り組みの一環として行われた。

世界初の製水公園への道のり



府中市「ドブ川」清掃活動

それは住民の声から始まった。この取り組みは、府中市の「ドブ川」を「清流」に変える取り組みの一環として行われた。この取り組みは、府中市の「ドブ川」を「清流」に変える取り組みの一環として行われた。この取り組みは、府中市の「ドブ川」を「清流」に変える取り組みの一環として行われた。



府中市「ドブ川」清掃活動

同じ道にも生きてきた人々

「ドブ川」を「清流」に変える取り組みは、府中市の「ドブ川」を「清流」に変える取り組みの一環として行われた。この取り組みは、府中市の「ドブ川」を「清流」に変える取り組みの一環として行われた。この取り組みは、府中市の「ドブ川」を「清流」に変える取り組みの一環として行われた。

住民反対が8割

愛される川へ